

【兵庫県】土地改良を契機とした農村地域の振興事例集

市町村	地区名等	タイトル	頁	発行月	Vol.
南あわじ市	市西	「淡路島たまねぎ」のブランド化と輸出拡大への挑戦	1	H29.08	3
加古川市	八幡	基盤整備を契機とした新たな農業経営の拡大と雇用の創出	2	R元.12	6
新温泉町	大庭	基盤整備を契機としたブランド米、酒米の生産拡大による収益増	3	R3.03	7
淡路市	北淡路	ダムの非常用発電設備の整備により停電時においてもダム機能を維持	4	R4.03	8
たつの市	金剛山	ICT水管理を用いたスマート農業と「地域防災」への取組	5	R5.03	9
姫路市	宮置	基盤整備を契機としたスマート農業の導入による生産コストの削減	6	R6.03	10

【工夫のポイント】

- 「淡路島たまねぎ」として、**地域団体商標を取得**。国内販路の拡大のほか、**輸出促進にも取り組む**など、国内最高ブランドを目指す。
- ほ場の区画拡大や農道の整備、用水路のパイプライン化など、**畑作に適した生産基盤を整備し、農作業の省力化や経営面積を拡大**。

基盤

農地の大区画化・汎用化により農作業を効率化、高収益作物への営農転換を促進

ほ場整備を実施したことで、**農作業が効率化**するとともに、**作物の生産量増加や品質向上を実現**。また、汎用化により**三毛作(水稲、たまねぎ、レタス・キャベツ等)**が可能となった。



基盤整備

(H16年～H26年)

【整備前】

水稲やたまねぎを栽培していたが、**ほ場が狭小・不整形で、用排水路や農道が未整備**であることから、非効率的な営農形態となっていた。



【取組地域の概要】

- 位置 みなみ
兵庫県南あわじ市



- 栽培作物
・水稲、たまねぎ、レタス、キャベツ等
- 主な支援施策
・経営体育成基盤整備事業 (H16～H26)
・経営構造対策事業 (H21)
・多面的機能支払交付金 (H24～) 等

生産現場

評価の高い「淡路島たまねぎ」の生産

- 瀬戸内海の温暖な気候で栽培されたたまねぎは、「淡路島たまねぎ」として**市場で高い評価**。
- 収穫後の重労働であった乾燥や**根切葉切作業の機械化**により、**労働時間を短縮**。



加工・流通

収益増につながる販路の拡大・開拓

- 直販やJAを中心とした**産地直送通販事業**に取り組むほか、**香港など海外への輸出を促進**。近年、定着が進み、輸出量も増加している。



担い手

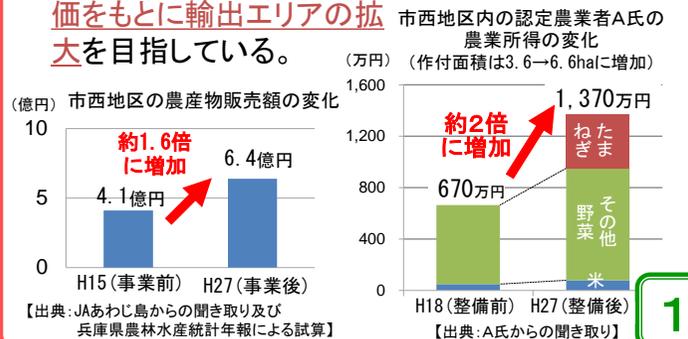
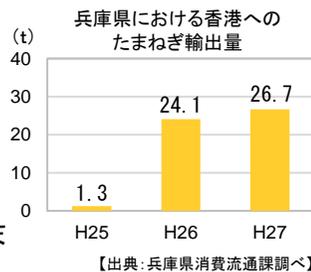
意欲ある担い手農家の育成

- **研修会の開催**など担い手の育成に取り組み、**認定農業者数が2.3倍に増加**。
- 担い手の農地利用面積の割合が増加(14%→34%)。



「淡路島たまねぎ」の生産拡大や輸出拡大等による農業産出額等の増加

- 市西地区の**農産物販売額は事業実施後に約1.6倍に増加**しており、特に、たまねぎやレタスの生産拡大等により所得向上を図っている。
- 兵庫県では「淡路島たまねぎ」の**香港等での高評価をもとに輸出エリアの拡大**を目指している。



【工夫のポイント】

- パイプライン化や暗渠排水の整備を契機に、法人組織等の担い手に農地の集積・集約を進め**生産規模を拡大**。
- 排水性を改善し、**付加価値の高い新たな作物の導入**と**加工・販売**に取り組み地域の**雇用創出**に貢献。

【取組地域の概要】

○位置 かがわし やはた
兵庫県加古川市八幡



やはた
八幡地区

- 主要作物
・水稲、小麦、大麦、大豆、キャベツ等
- 主要施設
・パイプライン30.7km、排水路5.0km、
暗渠排水3.8ha
- 主な支援施策
・県営ほ場整備事業(S46~S53)
・経営体育成基盤整備事業(H19~H27)

パイプライン化や乾田化により、
高収益作物の生産を拡大

パイプライン化や排水路のコンクリート底張化により、**維持管理の負担を軽減**するとともに、暗渠排水を整備し、**高収益作物の生産拡大を実現**。



整備後の農地



給水栓

基盤

基盤整備
(H19年~H27年)

【整備前】

開水路及び土排水路のため、**管理に負担**が掛かるとともに、**各所に排水不良**が見られ、**麦などの畑作物の生産量が大きく減少**。



水はけの悪いほ場



継ぎ目から漏水する水路

付加価値の高い作物の生産拡大

- キャベツ、なす等の**野菜の作付面積が約4倍に拡大**。



生産現場

- 加工品開発を見据え、**国産デュラム小麦の新品種であるパスタ用の「セットデュール」に着目**。本地区において積極的に導入を図り、**小麦の作付面積を約2.5倍に拡大**。



セットデュールを加工したパスタ

担い手

担い手の確保

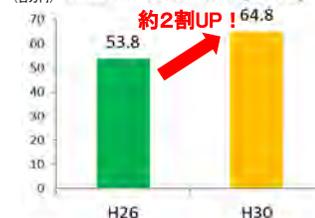
- 基盤整備により営農条件が向上した結果、地区内の**認定農業者は2倍に増加**(4人→8人)。

加工品の販売や提供等による雇用の創出

- 地区内で生産された農産物を使用した、**弁当、惣菜等加工品の販売**や、**そば、「セットデュール」で作ったパスタ等を直売所内のレストランで提供**。
- この結果、**加工品の販売額は、近年5ヶ年の比較で約2割増加**。



加工品販売額の推移(法人A)



<法人Aの雇用人数(H30)>

	男性	女性
従業員	5人	3人
パート	2人	9人
計	7人	12人

【工夫のポイント】

- ほ場の大区画化と用排水路のパイプライン化により**作業効率を改善**。
- 基盤整備の実施を契機に、県が推奨する**環境保全型農業(減農薬米)の作付面積を拡大**。
- 法人化により農地の集積と集約を進め、酒米の**生産規模を拡大**。

基盤

ほ場の大区画化と水管理の省力化により、**農業生産性が向上**

区画の拡大や用排水路のパイプライン化により**農業生産性が向上**し、酒米などを生産拡大、**高収益を実現**。



整備されたほ場での酒米栽培



大区画化されたほ場

基盤整備

(H25年～R元年)

【整備前】

ほ場が小さく道水路も未整備で、**効率的な農作業が困難**な状況。



狭い農道



堰上げによる取水



小さな区画のほ場

【取組地域の概要】

- 位置 しんおんせんちょう
兵庫県新温泉町

兵庫県



おおば
大庭地区

- 主要作物
・水稻(主食用米・減農薬米・酒米・加工用米)、白ネギ、ピーマン等

- 主な支援施策
・県営農地整備事業(経営体育成型)
(H25～R元)

付加価値の高い作物の生産拡大

生産現場

- 従来農法による主食用米(コシヒカリ)よりも高額で出荷できる減農薬米「**コウノトリ育むお米(ブランド米)**」の生産にシフト。
- 農地集積・集約化により、地元酒造との契約栽培となる**兵庫北錦(酒米)等の作付けが増加**。



担い手の確保・農地の集積

担い手

- 基盤整備を契機に集落の25戸の農家が組合員となり**平成29年5月に農事組合法人「戸田営農組合」を設立**。
- 法人化に併せて農地中間管理事業との連携による農地の長期権利設定と集積・集約化を実現。(集積面積14.8ha、集積率73.2%(R1))



営農組合設立総会

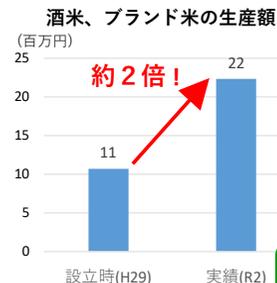
酒米を使った加工品の販売等による収益増

- 当地区近隣では平成29年9月に道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」が開業。
- 当地区などで生産した兵庫北錦(酒米)を用いて地元酒蔵メーカーが生産した銘柄「山麩純米」を**施設内で販売**するとともに、**海外へも輸出**。

(写真:道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」HP、香住鶴樹HPより)



- 営農組合では、「兵庫北錦(酒米)」の契約栽培や減農薬米である「コウノトリ育むお米」などの作付面積の増加や品質向上に努めることで、**生産額が設立時の約2倍に増加**。



【対策のポイント】

- 常盤ダム、谷山ダムは、防災上重要な施設であり、**電源喪失時においてもダムの管理、操作を継続する必要**。
- このため、3か年緊急対策において、**非常用発電設備を設置**。
- 令和3年8月の台風9号による停電時にも、**電源確保によりダム機能を維持**。

【取組地域の概要】

○位置 あわじ
兵庫県淡路市



- 主要作物
・玉ねぎ、牧草、ぶどう 等

ダムの非常用発電設備を整備

- 常盤ダム及び谷山ダムは、下流側に緊急輸送道路が通っており地域防災上重要な施設であるため、電源喪失時にも適切な管理・操作を継続させるための非常用発電設備を設置。

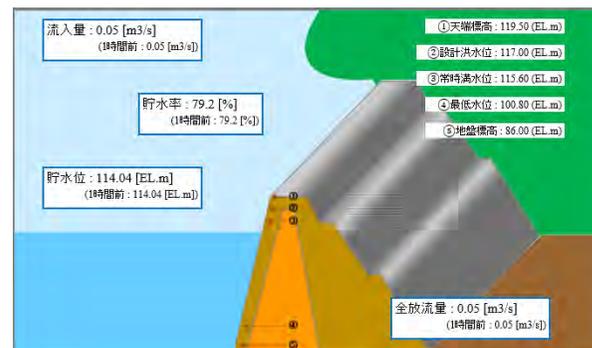


基盤

停電時に電力を確保し、ダム機能維持

- 令和3年8月9日に台風9号の影響で架線に木の枝が絡んだことが要因で、100V商用電力の供給が不安定となり、8時6分～8時10分、8時17分～8時22分の計、**約9分間の停電が発生**した。
- 非常用発電設備により電気が供給され、ダムの管理情報（貯水位、流入量、放流量及び地震時の加速度等）を観測・記録し、関係機関へ観測情報を共有することができた。これにより、商用電力停電という非常時においても電力を確保し管理・操作を確実に継続できる体制が構築された。

対策の
効果



※ダムコントロールシステムと防災情報の共有

事業名	事業費	対策期間
防災情報ネットワーク事業	251百万円	H30～R2
うち3か年緊急対策	251百万円	H30～R2

【工夫のポイント】

- ほ場整備の実施により農地の大区画化を図り、**大型機械やラジコン機械の導入**を実現。
- 農地中間管理事業を活用し、担い手へ農地を集積・集約化。**野菜団地を創設**するとともに、加工・販売、商品のブランド化を推進。
- 農業就労者の高齢化が進む中、給排水栓設備の**ICT化により水管理労力が半減**。
- 自動排水栓を用いた**スマート田んぼダム**により、降雨時における水田からの流出量を大幅に低減。**地域防災力が向上**。

【取組地域の概要】

- 位置
兵庫県たつの市

兵庫県



こんごうさん
金剛山地区

- 主要作物
・水稲、そば、小麦、トウモロコシ、大豆等
- 主な支援施策
・県営農地整備事業（経営体育成型）
（H3～H11）
・スマート田んぼダム実証事業（R3）

水管理のICT化による営農の効率化

県営ほ場整備事業により整備された95.8haの農地のうち、担い手である「株式会社たつのアグリ」が管理する農地は44ha。うち2割にあたる9.4haにおいて**自動給排水栓設備を導入**。

基盤



二次
整備

（R3年）

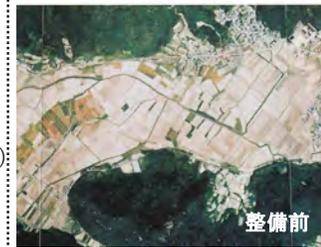


基盤
整備

（H3年～H11年）

【整備前】

ほ場は**狭小・不整形**で、効率的な農作業に支障。



整備前

大型機械等の導入による 営農の効率化・ほ場の汎用化

生産
現場

- 大型機械の導入やラジコンボートを用いた除草剤散布等により、**営農の効率化と品質向上、コスト削減**を実現。
- 高収益作物の**トウモロコシ栽培**や、市内食品メーカーとの**大豆等の契約栽培**を実施。



高付加価値化と6次産業化の推進

加工・
流通

- 栽培した大豆、米、トウモロコシの**加工・販売による6次産業化**。
- 無添加「ほっとするお味噌」は**ひょうご推奨ブランド**を取得。



担い手への農地集積

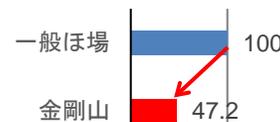
担い手

- **農地中間管理事業**を活用し、「株式会社たつのアグリ」へ農地を集積・集約化。
（整備区域の約46%（44ha）を集積）



ICT機器の導入による省力化・治水効果の向上

- 遠隔操作が可能なICT機器（自動給排水栓設備）の導入により、**更なる管理時間の短縮、省力化**。



管理時間が
半減！！

管理労力調査結果【一般ほ場を100としたときの作業時間】

- 遠隔操作が可能な自動排水栓を用いたスマート田んぼダムにより、**治水（貯留）効果が大幅に向上**。



降雨時の流出量が
大幅に低減！！

基盤整備を契機としたスマート農業の導入による生産コストの削減

ひめじし
【兵庫県姫路市】

省力化・
スマ農

グリーン

国土強靱化

【工夫のポイント】

- 基盤整備により、一辺100mの**大区画ほ場(標準区画1ha)**を整備。
- 事業を契機に**法人に集積・集約**。
- 用水施設のパイプライン化により**水管理作業の省力化**を実現。
- ほ場の大区画化に併せて、更なる生産性の向上を図るため、**スマート農業を積極的に導入し、生産コストの削減を推進**。

基
盤
整
備

農地の大区画化と営農作業の効率化

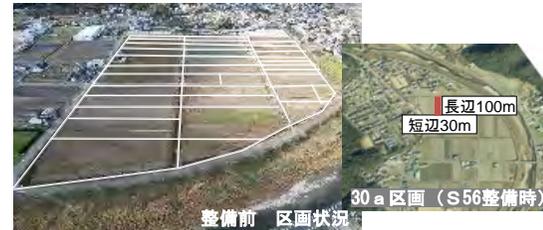
- 標準区画1.0haの農地へ**大区画化**。
- 農道法面の緩斜面化による**ターン農道の設置**。
- ドローンの使用に必要な**ドローン基地の設置**。
- 低水圧パイプライン化と地下かんがい方式による**水管理の省力化**。



基盤整備
(R1年～)

【整備前】

ほ場は昭和50年代に**30a区画**で整備。30a区画を更に分割した狭小田も多く、**大型機械の導入も困難な状況**。用水路(開渠)も老朽化が進行。



【取組地域の概要】

○位置 ひめじし
兵庫県姫路市

みやおき
宮置地区

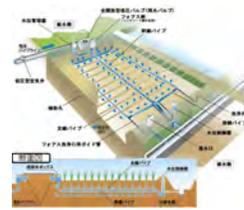


- 主要作物
・水稻、小豆、トウモロコシ、玉ねぎ、じゃがいも、小麦、ニンニク
- 主な支援施策
・県営ほ場整備事業(S46～S56)
・農地中間管理機構関連農地整備事業(R1～R7予定)

生
産
現
場

地下かんがいシステムの導入

- 地下かんがいシステムの導入による、**水田の汎用化と適時の水管理**を実現。



担
い
手

経営体の集約

- 事業を契機として、1つの経営体(農地所有適格化法人)へ**集積・集約し、効率的な営農を展開**。



地
域
の
取
組

スマート農業への取組

- GPSを活用した農業機械を導入し、**農作業の自動化、無人化**を目指す。
- 農道法面等への鉄鋼スラグ舗装など、ICT化に加え、**維持管理作業の省力化に向けた取組**も推進。



農作業労働時間の削減

- 大区画化による**機械作業の効率化**や、開水路を低水圧パイプライン化したことによる**水管理作業の省力化**が図られ、**労働時間が削減**。
- 農道法面等に鉄鋼スラグ舗装により、草刈り等の**維持管理作業の省力化**が図られ、**労働時間が削減**。
- スマート農機と整備した農道により、**農道ターンを実施**する等、更なる省力化を実現。

